

Rounder, Smoother & Stronger Shell

## R75 SHAPE

賛同する《R75》も  
F1レーサーも

### シェイプ R75 SHAPE

ヘルメットは、衝撃エネルギーを吸収することが大切な仕事です。でも、それだけでは頭を守れません。現実では、最初に当たるシェルが衝撃をかわし、エネルギーを吸収する前に、外に分散する事が重要です。エネルギーを吸収する前に働く“衝撃をかわす性能”、現実の衝撃に対処する上で大切な役割です。真っ先に働かなければならない、衝撃をかわす性能には、Rounder (丸く) Smoother (なめらか) Stronger (強い) シェルが理想です。

アライはすべてのモデルにおいて、ヘルメット規格に定められる頭部は、丸いなめらかな75R以上の球面の連続したフォルム、強固なシェルで作られています。“衝撃をかわす性能”を最大限発揮する理想のカチが《R75 SHAPE》です。

アライは、世界のトップレーサーの意見をヘルメット造りに反映させています。そのためにモータースポーツの最高峰 F-1 レースにおいても、全レースに技術者を派遣し、ヘルメットの細かいサポートと共に、意見交換をしています。

その技術者が、F-1 レーサーにアライが提唱するR75 SHAPEの内容を説明したところ、自分たちが最も気を使わなければならない安全装備であるヘルメットが正しい方向に向かうよう、R75 SHAPE を世界中の人にアピールしたいと申し出てくれました。世界チャンピオンをはじめ、多くの F-1 レーサーが R75 SHAPE のステッカーを貼って走っています。F-1トップレーサーも賛同する R75 SHAPE。世界中で、ヘルメット選びの基本になるかもしれません。



エイドリアン・スーティル



マックス・チルトン



バルテリ・ボッタス



マーク・ウエーバー



シャルル・ピック



ギド・バン・デル・ガルデ